

編集兼発行所  
中野区青少年育成  
新井地区委員会  
中野区新井3-11-4  
新井区民活動センター内  
TEL (3389) 1411(代)

# 子どもととに

## ミニリーダー講習会 閉講式

1年に渡って色々な体験をしました。  
ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



委員長から修了証をもらい  
思い出を一言ずつ発表しました

どの行事も楽しい思い出と  
貴重な体験がいっぱいでした

卓球やポッチャモも上達したね！来年は何をしたい？

国立競技場や防災会館もいい経験だったね！

### ミニリーダー講習会について

青少年育成新井地区委員会  
委員長 濱 本 敏 典

昨年五月に新型コロナウイルス感染症が5類に緩和され、ミニリーダー講習会も当初の予定通りプログラムを(事業)実行できました。今年度は、平和の森小から17名、令和6年から7名の応募があり、7月2日の開講式を皮切りに活動をスタートしました。8月9日には国立競技場を見学し、東京オリンピックでアスリートたちが躍動したメイントラックを駆け抜けました。9月23日には中野区スポーツ推進委員会のご協力により、「中野区ポッチャフェスタ」に参加、12月2日には、防災体験として東京消防庁池袋防災館を訪れ防災に対する知識を深めました。

年が明け、1月27日には中野区卓球連盟のご協力を得て卓球教室を開催しました。初心者が多くを占めましたが、付き添いの保護者の皆さんも含め大いに卓球を楽しみ、残すところ3月3日の閉講式のみとなりました。

体験活動が子どもたちの健全育成に重要なことだと改めて認識した一年でもありました。ご協力、ご支援をいただいた区民活動センター運営委員会事務局、各団体、保護者の皆様には感謝申し上げます。

### 令和小学校 「れいわごどもフェス」



天気にも恵まれて大盛況！

10月28日(土)、入場してまず目に入るのは、新井北町会の華やかなおみこし。おみこし体験会でお祭りの一体感を味わいました。

令和小マスコット「れいわワレンズ」限定景品が手に入るクイズラリーとスタンプラリーに元気に挑む子どもたち。

バレーボール、ラグビー、バスケットボール、卓球のスポーツ体験、和太鼓サークルでの演奏体験、おやし会の輪投げも人気を集め、盛り上がりを見せました。

令和小学校初めてのバザーも行列が絶えず大盛況でした。この日のために、多くの方にご協力をいただいたおかげで、無事に楽しくイベントを終えることができました。

### 平和の森小学校 「平和の森美術館」



見晴らし良く飾られた作品



透過スクリーンを重ねた  
光のアート

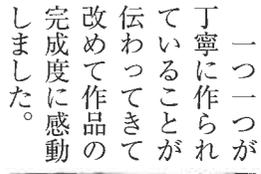
2月15日(木)〜17日(土)、今年度の展示会を実施いたしました。毎回のことですが、740名を数える本校児童の作品が、会場の体育館に所狭しと飾られ、お越しくださった皆様にはその迫力がきつと届いたことと思います。

今回は、会場内にプロジェクトを使ったデジタル作品や光のアートを展示するとともに、BGMには本校児童の合唱を流し、図画工作と音楽のコラボで表現いたしました。

新校舎準備が進む中、完成までまだ3年半かかることから、次回も現校舎での実施となりますが、2年後を楽しみにしていただければと思います。

(校長 武智 直貴)

### 第五中学校 「中野区立中学校連合作品展」



渾身の力作が並びました

1月26日(金)〜30日(火)、みらいステツプなかの”で「令和5年度中野区立中学校連合作品展」が行われました。

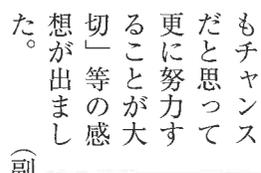
子ども達が作成した作品の中から、書写、美術作品、技術製作物、家庭製作物が出品されました。

作品は、書初め、素描、平面構成(模様)、銅板レリーフ、水墨画、てん刻、パッケージデザイン、木材加工のマルチラック、DTP編集の新聞、3Dプリンタでのキーホルダ、3WAY巾着、幼児のおもちゃと、多岐にわたりました。

子ども達の平素の授業で得た技術や知識が生み出した素晴らしい作品を見ることができ、貴重な機会でした。

一つ一つが丁寧に作られていることが伝わってきて改めて作品の完成度に感動しました。

### 中野中学校 「体育健康教育推進校」



講演会 栗山英樹氏

中野中学校は令和5・6年度と「体育健康教育推進校」として、生徒の体力向上や健康について取り組んでいます。

その一つとして、9月5日(火)にWBC前監督栗山英樹氏を招いての講演会を実施しました。

当日は、中野中生の他に学区域の小学校三校の6年生児童も招待しました。

講演会では、侍ジャパンメンバの裏話や映像を見せていただいたり、栗山氏がステージから降りて子どもたちに直接質問されるなど、とても楽しい講演会となりました。

生徒からは「自分も中野中というチームの一人なのだと感じた」「目標に向かって全力で努力し、失敗もチャンスだと思っただと努力することが大切」等の感想が出ました。

(副校長 露木 明)

